

スロットル・キーパー

R 6 9 Sなど旧タイプに当時装着されていたスロットルキーパーです。板ばねをスロットルパイプの内側に装着しハンドルバーに巻き付け接触させることで抵抗を増やして低回転域でのスロットルグリップの戻りを防いでいます。暖気運転時や信号待ちなどでアイドル回転を調整できるので便利です。中速域以上ではキャブレター・リターンスプリングの力が勝るので吹け上がることはありません。ドイツ専門業者とのコレポンでは話しが通じなかったのがアメリカ向けのみの装備だった可能性もあるかも知れません。(単に語学力不足だったかも)



鉄パイプ製スロットルパイプ



固定リベット部



板バネが内側にはみ出ているので廻しながらハンドルに装着する